

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

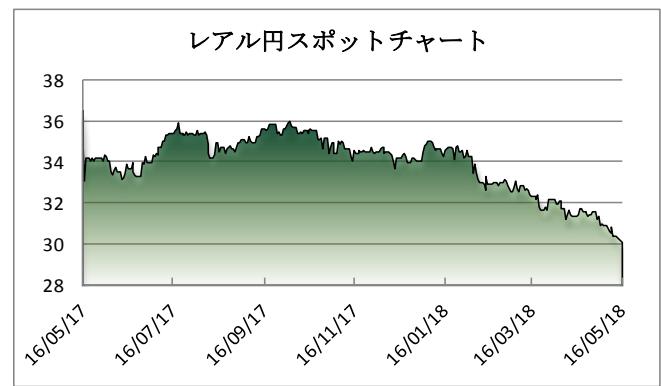
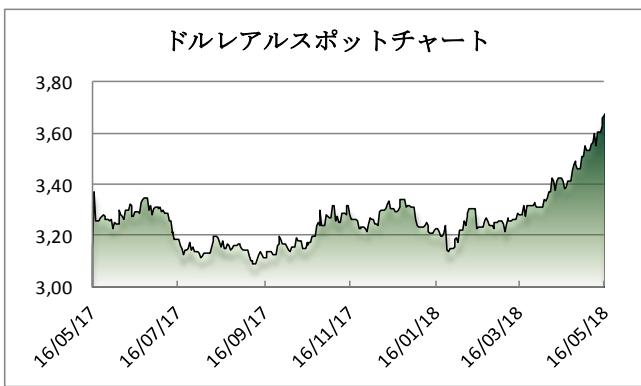
## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米長期金利の上昇とアルゼンチンやトルコを中心とした新興国通貨の混乱を受けて一時3.69台半ばまでレアルが急落。レアル売りに歯止めが掛からなくなる中、ブラジル中銀は昨日開催したCOPOMにおいて政策金利Selicをマーケットの予想外に据え置くことを全会一致で決定。足許のレアル相場を踏まえ、一部では据え置きの可能性も指摘されていたが、これまでの中銀声明や議事録では、政策金利の決定には、「インフレ環境と経済活動がより大きく影響する」と明確に示唆されていたため、25bpsの追加利下げ予想がなおも支配的であった。この結果、2016年10月以降、12会合連続で続いた利下げが中断され、金融緩和サイクルが終了を迎えることとなった(年内は6.50%で据え置かれると共に、次の一手は利下げではなく利上げになると見ている)。その後公表された声明文は、依然として景気重視寄りで、インフレ動向についても良好としているが、今後のインフレ見通しを巡る上下双方向のリスクバランスに変化が生じていると指摘している(具体的には、新興国の対外環境悪化とレアル安)。なお、インフレ率の見通しについては、レアル相場が足許の水準で一定(3.60レアル)、かつ、政策金利一定(6.50%)の前提で、2018年と19年を共に4.0%としている。一方、マーケットの予想を前提とすると(3.40レアル、6.25%)、18年が3.6%、19年が3.9%となっている(中銀は常に2つの前提に基づくインフレ見通しを公表する)。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	5月15日	5月16日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,6549	3,6761	0,58%	7,50%	3,1210	3,6951
	対円	JPY	30,19	30,04	-0,50%	-4,12%	35,13	29,82
	対ユーロ	BRL	4,3270	4,3379	0,25%	2,50%	3,8531	4,3683
円	対ドル	JPY	110,35	110,40	0,05%	3,06%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,63	130,35	-0,21%	-1,70%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		85.130	86.537	1,65%	4,44%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs	bps		188,20	188,66	0,24%	11,92%	201,24	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10,17	10,20	0,29%	3,70%	10,22	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,35	6,32	-0,47%	1,44%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,3206	2,3206	0,00%	-1,46%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		203,45	203,76	0,15%	2,11%	204,62	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



〈オンプスマントラクション: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。